

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	人間関係論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	山本 桂子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 人間関係の基礎的な理論を社会学、心理学、コミュニケーション論等の基礎理論から学習し、応用的には人間関係にの諸問題を具体的にとりあげ、グループディスカッションやレポートを書くことを通して考えを深めていく。応用編として、人をひきつけるプレゼンテーションについて学び、実際にプレゼンテーションを行うことで、他者への配慮の仕方と自己表現のテクニックを養う。						
《成績評価の方法と基準》 1. 定期試験： 70% 2. 発表： 30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 石川ひろの他 『系統看護学講座基礎分野 人間関係』 医学書院						
《授業外における学習方法》 各講義で学んだ項目について日常生活における事例を考えてみる。						
《履修に当たっての留意点》 発表やグループディスカッションでは多くの意見や疑問を交換し合えるよう積極的に参加すること。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間関係図について説明することができる。	教科書 配布プリント		各講義で学んだ項目について日常生活における事例を考えてみる。
		各コマにおける授業予定	授業の進め方・評価の説明/関係的成長(人間関係の図)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	聞き手に配慮しながら言葉で伝えるポイントについて説明することができる。	教科書 配布プリント		各講義で学んだ項目について日常生活における事例を考えてみる。
		各コマにおける授業予定	言葉で伝える(聞き手に配慮しながら伝える)/宿題①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションで用いられる言語・非言語について説明することができる。	教科書 配布プリント		各講義で学んだ項目について日常生活における事例を考えてみる。
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション① 言語・非言語コミュニケーションの理論と諸現象について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間関係構築のためのコーチング手法について説明することができる。	教科書 配布プリント		各講義で学んだ項目について日常生活における事例を考えてみる。
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション② よりよい人間関係構築のためのコーチング			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	職場のコミュニケーションにおけるアサーションとチームエラーについて説明することができる。	教科書 配布プリント		各講義で学んだ項目について日常生活における事例を考えてみる。
		各コマにおける授業予定	人間関係をつくる① 職場のコミュニケーション/アサーションとチームエラー			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	人間関係におけるチームワークとリーダーシップの重要性について説明することができる。	教科書 配布プリント	各講義で学んだ項目について日常生活における事例を考えてみる。
		各コマにおける授業予定	人間関係をつくる② チームワーク/リーダーとリーダーシップ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーショングループ内において、今後のプレゼンの進め方を議論、意見交換を行うことができる。	教科書 配布プリント	プレゼンテーマを考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの方法 魅力的なプレゼントは/グループ分け・テーマ決め		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンの進め方についてその方法、役割を理解し、今後の方針を決めることができる。	教科書 配布プリント	プレゼン内容、自身の役割について考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの準備① 方法・役割		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームでプレゼン資料を作成していくことができる。	教科書 配布プリント	プレゼンの自身の役割の内容について考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの準備② チームで作業		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームでプレゼン資料を作成していくことができる。	教科書 配布プリント	プレゼンの自身の役割の内容について考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの準備③ チームで作業		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームでプレゼン資料を作成していくことができる。	教科書 配布プリント	プレゼンの自身の役割の内容について考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの準備④ チームで作業		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームでプレゼン資料を作成していくことができる。	教科書 配布プリント	プレゼンの自身の役割の内容について考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの準備⑤ チームで作業		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションでチームでの主張したいポイントをうまく相手に伝え、質問に対しても議論することができる。	教科書 配布プリント	プレゼンで伝えたい内容を考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの実際① クラス対抗プレゼン		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションでチームでの主張したいポイントをうまく相手に伝え、質問に対しても議論することができる。	教科書 配布プリント	プレゼンで伝えたい内容を考えておく。
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの実際② クラス対抗プレゼン		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまで学んだことについて人間関係論の重要項目について説明することができる。	教科書 配布プリント	これまで学んだ内容を復習しておく。
		各コマにおける授業予定	まとめ		